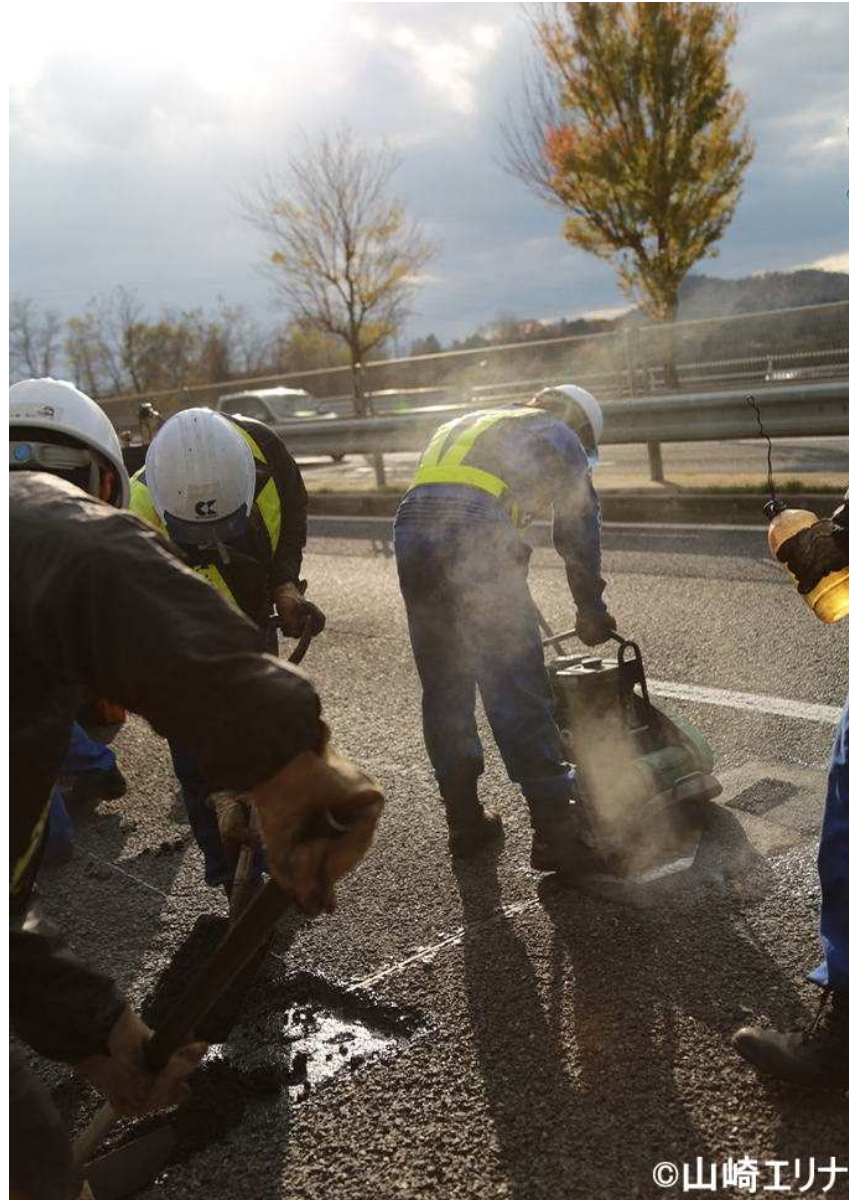


インフラメンテナンス写真展 IN 仙台

～安全・安心と豊かさを守る人たち Story of Workers～

道路、橋、トンネル、などなど、社会生活や経済活動を支えるインフラ（インフラストラクチャー = infrastructure）は、日々の作業を粛々と積み重ねたメンテナンス管理がされることによって、維持されています。何かあれば大きな問題になりますが、逆にいえば何事もなく当たり前の仕事といえます。

そんな「インフラメンテナンス」という仕事の現場を、情感的な写真で国際的に活躍する女性写真家・山崎エリナさんに撮影していただきました。さまざまなメンテナンスの工事現場で生き活きと作業する姿を、ぜひ足をお運びご覧下さい。



©山崎エリナ

日時 = 平成30年10月22日（月）～11月16日（金）

9:00～17:00（土日は休み、11月1日のみ14時まで）

会場 = 株式会社小野組東北支店 和合館ギャラリー 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 5F

入場料無料

主催 = 寿建設株式会社 株式会社小野組

協力 = インフラメンテナンス国民会議 株式会社第一印刷 山崎エリナ写真事務所



●写真家・山崎エリナ（やまさき えりな）

兵庫県神戸市出身・1995年渡仏。フランス・パリを拠点に3年間の写真活動に専念する。40カ国以上を旅して撮影。エッセイを執筆。帰国後、国内外で写真展を多数開催、雑誌、雑誌連載、広告、映像などで活躍。海外での評価も高く、ポーランドの美術館にて作品収蔵。第72回アカデミー賞にて名誉賞を受賞した映画監督アンジェイ・ワイダ氏からもその作品を高く評価された。週刊誌AERAに連載された『シネマ食堂』（朝日新聞出版）でフードスタイリスト飯島奈美さんの写真担当、NHKスペシャル「世界初撮影！深海の超巨大イカ」ダイオウイカで話題になった自然番組にスチールカメラマンとして同行し深海撮影、2014年NTTコミュニケーションズのカレンダー写真担当など幅広い活躍をしている。

⇒山崎エリナオフィシャルサイト <http://www.yamasakielina.com/>

（写真集）『アイスランドブルー』（学研） ・ 『サウダージ』（初版・ピエブックス） ・ 『千の風 神戸から』（学研） ・ 『ただいま おかえり』（小学館） ・ 『アンブラッセ～恋人たちのパリ～』（ポプラ社）
最新刊は「三峯神社」（グッドブックス）

私たちが何気なく歩く道、車で走る道路、トンネル、橋、そこには陰で支えてくれている現場で働く人がいる。

はじめは現場の写真を撮るといふご依頼を頂いたことがきっかけでしたが、一度撮影に入ると、そこには想像もしていなかったクリーンで、直向きの姿、現場の道具の進化、大きな重機も自由自在に動かし安全に作業を積み重ねる、一致団結の連携作業、何より現場で働く人に魅了されました。気がつけば、現場で立ち向かう人たちを夢中で追いかけてシャッターを切っていました。

精神力、頭脳、体力どれも欠かすことができないお仕事。灼熱の太陽の下での道路補修や草刈り、暗闇が続く2メートルにも満たない高さの水路トンネルでの作業、橋の下では鎖で繋がれた足場での作業、不眠不休の除雪など、私たちが避けたい気候の日も陰で支えてくれている人がいる。そんな厳しい時でも皆さんが笑顔でコミュニケーションを取り合っていて、なんて素晴らしい現場なのだろう！ と、一つ一つに感動を覚えながら撮影に取り組んでおります。

安全・安心と豊かさを守る人たち Story of Workers をたくさんの方々に知って頂きたい！ そんな思いに溢れました。

現場のことは何も分からない私を迎え入れてくれた皆さまに感謝し、これからも撮影し続けたい、伝えていきたいです。

山崎エリナ